

さざなみ



社会福祉法人 同愛記念病院財団

同愛記念病院

第41号 2017年9月

ホームページアドレス <http://www.doai.jp/>



院長就任のご挨拶

同愛記念病院 院長 前田 守

6月9日に院長に就任致しました前田です。

関東大震災に対する米国民の義援金の一部をもとに

設立された、大変歴史と伝統のある同愛記念病院の院長を拝命し、大きな責務を感じております。当院には22年前から勤務しており、主に外科の診療に従事してきました。5年前からは副院長として、病院の運営にも携わってきました。今後は一層病院運営に力を尽くし、近隣の住民の皆様のお役に立ち、頼られる病院にしたいと考えております。

当院を一口で言いますと、地域の中核の急性期病院です。東京都指定二次救急病院として救急診療に力を入れ、特に心疾患に関しては、東京都CCUネットワークに加盟しており、急性心筋梗塞患者の受け入れ数は、都内11位の実績を上げております。

外科系診療科では、患者さんに負担の少ない低侵襲手術に力を入れており、外科、整形外科、泌尿器科では鏡視下手術に積極的に取り組んでおります。2014年には手術支援

ロボット(ダヴィンチ)を導入し、泌尿器科では前立腺がん手術に加えて、腎臓がん手術でも多用しております。また、当院は長年に渡り、気管支ぜんそくなどのアレルギー疾患について、日本の医療界で重要な役割を果たしてまいりました。最近では、小児の食物アレルギーが急増し、社会的にも大変な問題になっております。今後も、小児アレルギー疾患の診断と治療に幅広く対応するため、2016年に小児科に「小児アレルギーセンター」を開設いたしました。さらに、すべてのアレルギー疾患を取り扱うアレルギーセンターを院内に設置する計画です。

血液内科では無菌室を3室用意し、血液系悪性腫瘍の治療に積極的に取り組むなど、ほかの内科系診療科も大変頑張っております。病気は治療だけではなく、早期発見や予防も非常に重要です。今後は、検診や人間ドックなどをさらに充実させていくために、まず検診センターの大幅な改装に着手しております。

これからも地域の要請に応えられる急性期病院でなければならぬと考えています。そのために、時代に即した診療体制の維持発展とともに、地域の医療機関及び介護福祉施設との一層の連携を願ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひ致します。



神経科・精神科のご紹介

神経科・精神科 部長 本橋伸高

神経科・精神科ではこころの病気の外来治療を行っています。

こころの病気には、どんなものがあるのでしょうか

こころの病気では精神や行動に異常が現れます。主な病気には、うつ病、不安障害、統合失調症、認知症などがあります。

こころの病気では、どんな症状が現れますか

気分がふさぎ込む、やる気が出ない、あれもこれも心配、もの忘れ、実際にはないものが見えたり、実際にはない声が聞こえたりするといった症状のほか、こころの問題が身体症状として現れることがあります。



よくあるのは、食欲がなくなる、体重が減る、夜眠れない、身体がだるい、頭が痛い、胸が苦しいといったものです。

こころの病気では、どんな検査が行われるのでしょうか

こころの病気の診断の多くは、話をよく聞くことから行われます。ご本人の話だけでなく、家族など周囲の方の話も非常に重要です。身体の問題が直接こころの問題を引き起こすことがあるので、血液検査や脳を中心とした画像検査は必要です。

特に認知症の診断には、頭部核磁気共鳴画像(MRI)と脳血流などのシンチ検査が非常に有用です。

このほか、知能検査などの心理検査もできる体制は整っています。

神経科・精神科の特徴は、どんなところにありますか

まず、画像診断技術を用いた認知症の診断については力を注いでいます。この際「病診連携」を最大限に利用したいと思えます。また、入院中の患者さんに対するコンサルテーション活動を行っています。

入院中には手術後などにせん妄（意識のくもりを伴う興奮状態）がしばしば認められます。身体的な問題を抱えることにより、不眠やうつ症状などのストレス反応が起こることは稀ではありません。こういった入院中のこころの問題に対しても、できるだけ対応できるよう毎週各病棟を回っています。



精神科の治療は薬物療法が中心になっておりますが、薬には副作用が必ずあります。睡眠薬や抗不安薬の依存性は最近話題になっています。他科から数種類の薬が出ていることも多いので、当科では必要な薬だけを用いる努力をしております。

残念ながら、当科は外来だけであり、緊急を要する患者さんや入院を必要とする患者さんには対応できません。特に、初診の患者さんには時間をかけておりますので、予約制と人数制限を行っております。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

同愛記念病院の理念 同愛記念病院は地域の要請をふまえ地区の基幹病院として親切で適切な医療を提供し社会に貢献します。

〈診療科目のご案内〉

循環器内科、血液内科、糖尿病・代謝内科、腎臓内科、消化器内科、神経内科、一般内科、神経科・精神科、アレルギー・呼吸器科、小児科、外科、整形外科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

〈病床数〉 403床

■交通案内

JR総武線 両国駅(西口)から徒歩7分
都営地下鉄浅草線 蔵前駅から徒歩10分
都営地下鉄大江戸線 両国駅から徒歩5分
●都営バス (錦糸町～大塚駅) 石原1丁目停留所から徒歩3分

当院では外来予約制です。

初診/(月～金)午前8時30分～正午(紹介状のある方は午後3時)
(土) 午前8時30分～午前11時
再診/ご予約のない方:自動再来受付機にて午前8時30分～正午
次回のご予約は診察後にお申し込みください。
休診日/日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



社会福祉法人 同愛記念病院財団
同愛記念病院

〒130-8587 東京都墨田区横網2丁目1番11号
TEL. 03-3625-6381(代) FAX. 03-5608-3211